

地方独立行政法人山梨県立病院機構 第1回理事会 議事録

1 日 時 令和2年6月22日（月）午後4時00分～午後4時45分

2 場 所 県立中央病院 2階 看護研修室

3 出席者 理事長 小俣政男

理 事 平賀幸弘、宮田量治、内藤正浩

監 事 加藤隆博、柴山聡

（欠席者 なし）

（出席者 理事長・理事 計4名。今理事会は定足数を満たし成立した。）

4 会議次第

（1）理事長あいさつ

（2）議 事

議 事)

規程改正について

○議 長

初めに、規程改正について説明願います。

○事務局

—規程改正について説明—

資料1 組織規程

救急医療の総合的かつ迅速な対応力の強化を図るため、「組織規程」の一部改正を行う。

施行期日は令和2年7月1日からとする。

資料2 職員給与規程

当機構における組織の改編及び勤務実態に鑑み、次のとおり「職員給与規程」の一部改正を行う。

①救急医療局の新設に伴う改正

施行期日は令和2年7月1日からとする。

②防疫等作業手当の支給要件の改正

施行期日は令和2年6月22日とし、令和2年4月1日から適用する。

資料3 会計規程

令和2年度改正民法の施行に伴い、「会計規程」の一部改正を行う。

施行期日は令和2年6月22日とし、令和2年4月1日から適用する。

資料4 会計年度任用職員就業規則

山梨県職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規則等の一部改正等に鑑み、次のとおり「会計年度任用職員就業規則」の一部改正を行う。

①妊娠中又は出産後の通院休暇等の改正

施行期日は令和2年7月1日からとする。

②年次有給休暇の付与に関する取扱いの改正

施行期日は令和2年6月22日からとし、令和2年4月1日から適用する。

採決の結果、理事等から異議がなく、原案のとおり可決された。

令和元年度決算について

○議長

次に、令和元年度決算について説明願います。

○事務局

—令和元年度決算について説明—

資料5]法人化10年収支決算、資料6]財務諸表等により、令和元年度決算は純利益12億8,900万円を計上、また、第2期中期計画における5年間（平成27年～令和元年）の純利益は76億4,900万円であり、計画と比較して約42億円上回ったことなどの概要説明を行った。

○議長

次に、各病院の稼働状況について説明願います。

○平賀理事

—資料7]令和元年度中央病院稼働額等の説明—

入院・外来稼働額は、前年同月と比較して毎月前年を上回り、右肩上がりに増加している。

平均在院日数は、12.8日で昨年度から0.3日増加した。

新規入院患者数は、前年同月比較の累計で284人減となったものの、ほぼ横ばいという状況であり、初診外来患者数は新型コロナウイルス感染症の影響から2、3月は大きく減少している。

1日あたりの平均単価は、入院・外来ともゆるやかに右肩上がりとなっている。

○宮田理事

—資料7]令和元年度北病院稼働額等の説明—

入院・外来稼働額は、前年度と比べ、前半は減少したが、後半は増加傾向となり、前年同月比較の累計で2,071万円増加した。

平均在院日数は、初めて70日を切り、65.1日となった。精神科の病院としては全国トップクラスである。

新規入院患者数は、前年同月比較の累計で72人増となった。

1日あたりの平均単価は、外来はほぼ横ばい、入院はゆるやかに右肩上がりとなっている。

○議 長

令和元年度決算について、意見・質問等がありますか。

○加藤監事

退職給付費用は年々変動していくと考えられるので、注意していただきたい。

○議 長

北病院は回転が良くなって入院単価が上がっていると思うが、精神科病院としてこの状況はいかがか。

○宮田理事

急性期の最初の30日間が入院費を高く算定できるので、そういう患者さんが多いのは良いと思う。

○加藤監事

新型コロナウイルス感染症への対応で病院は特に苦勞されたと思うが、職員は疲弊していないか。

○平賀理事

2月11日にダイヤモンド・プリンセス号からの患者さんを受け入れ以来、現在までに25名の患者さんを全員が一丸となって対応してきた。今後も何が起こるかわからないので、全く気が抜けない状況である。

○議 長

その他何かありますか。よろしければ、承認ということでよろしいか。

採決の結果、理事等から異議がなく、原案のとおり可決された。

その他)

○司 会

最後に、次回理事会の日程について、お諮りしたい。
令和2年10月5日月曜日の16時からでよろしいか。
以上をもって、令和2年度第1回理事会を終了とする。